

施肥 有機質・土壌改良剤・化学肥料など（購入の場合はメーカー名記入）

使用量はkg/10a

<土づくりの使用資材・肥料について>

商品名	原料	メーカー(購入先)	全N%	化成N%	全P%	化成P%	全K%	化成K%	有機率(%)	使用目的	計画				実績			
											使用量	使用時期	回数	化成量kg	使用量	使用時期	回数	化成量kg
											産直有機入り683	木炭加里、燻製骨粉、鳥肉骨粉、魚粉、なたね、蒸製毛粉	長崎肥料	6	0	8	0	3
苦土石灰	マグネシウム、カルシウム	熊本鉱業		0					100	元肥	200		1	0.0				
堆肥	牛糞、鶏糞	日和産業	0						100	元肥	1000		1	0.0	600	8/19	1	0.0
産直有機入り683	木炭加里、燻製骨粉、鳥肉骨粉、魚粉、なたね、蒸製毛粉	長崎肥料	6	0	8	0	3	0	100	追肥	40		2	0.0				

【慣行農法との比較】

*化学肥料

化学肥料	削減
削減分と比較して 当地比	不使用
慣行使用量	23
計画使用量	0

*節減対象農薬

節減対象農薬	削減
削減分と比較して 当地比	5
計画回数	5
地域での慣行防除	
殺菌剤	
殺虫剤	
殺菌剤	
その他薬剤	
合計	6

病虫害の防除 使用した天然防除資材・自作資材・農薬（成長調整剤、展着剤等を含む）

分類	商品名	原料/成分名	メーカー(購入先)	使用目的	計画				実績				使用回数上限			
					希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	商品	成分
					殺虫	モスピラン水溶液	アセタミプリド		アブラムシ	4000	300		2	1		
殺虫	コテツフロアブル	クロロフェナピル		ハスモンヨトウ	2000	300		2	1	2000	200	10/21	1	1	2	2
殺虫	プレオフロアブル	ピリダリル		ハスモンヨトウ	1000	300		2	1					2	2	
殺虫	アニキ乳剤	レピメクテン		ハスモンヨトウ	2000	300		3	1	2000	175	10/10	1	1	3	3
殺菌	ボルドー	銅		軟腐、バト病	1000	300		-	0					-	-	
殺菌	コサイドボルドー	銅		褐斑細菌、黒腐	1000	300		-	0					-	-	
殺菌	Zボルドー	銅		褐斑細菌、黒腐	500	300		-	0	500	175	10/21	1	0	-	-
殺虫	エスマルクDF	バチルス・チューリングンシス		アオムシ、コナガ	2000	300		-	0					-	-	
殺虫	サブリーナフロアブル	バチルス・チューリングンシス		アオムシ、コナガ、ヨトウ	1000	300		-	0					-	-	
殺虫	ゼンターリ顆粒水和剤	バチルス・チューリングンシス		アオムシ、コナガ	2000	300		-	0					-	-	
殺虫	プレバゾンフロアブル	クロラントラニプロール		ハスモンヨトウ	2000	300		3	1					3	4	

備考:

肥料、農薬は上記リストの中から使用。
 農薬は、成分カウントで最大3回までの使用。
 9月10月の猛暑、干ばつで一部生育の遅れが見られましたが、12月になって適度な冷え込みで生育順調になっています。品質については今の所大きな病害虫の被害もありません。
 上記実績は、本多純康さんのもの。
 2回、0kg 2024/1/16時点。

月	計画(作業、施肥、防除など)	実績(作業)
1月	収穫	
2月	収穫	
3月	収穫	
4月		
5月		
6月		
7月		
8月	播種、定植、施肥	播種8月3日、定植8月26日
9月		
10月		
11月	収穫	収穫11月7日
12月	収穫、追肥	

耕起開始:	令和5年8月19日
終了:	令和5年8月19日
播種開始:	令和5年8月3日
終了:	令和5年8月3日
定植開始:	令和5年8月26日
終了:	令和5年8月26日
収穫開始:	令和5年11月7日
終了:	令和6年3月20日 予定